



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

# 上下水道管老朽化と問われる公共サービス。 持続可能な経営に必要な改革を考える。

## 追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：田口順一)は大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

## OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

人気の記事 \よく読まれている記事\

- 2021.09.02 地域・観光  
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに携わる研究者が明かす、その全貌  
118143Views  
OTEMON VIEW編集部
- 2022.10.07 社会とくらし  
男女平等ランキングはなぜ低い？日本のジェンダーギャップ解消に求められる家族観・政策の視点  
83683Views  
OTEMON VIEW編集部
- 2022.07.06 ころとからだ  
「なつかしさ」はビターサイト。記憶心理学者とたどるメカニズムと心理的効果  
45566Views  
OTEMON VIEW編集部
- 2022.12.20 社会とくらし  
元マルサの指揮官が語る「国税専門官」の仕事とキャリアパスのリアル。  
44251Views  
OTEMON VIEW編集部
- 2020.08.24 ころとからだ  
すぐそばにある薬害問題。「薬害根絶デー」に考える薬害被害について  
43397Views  
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

## ニュースを教育・研究の視点から

日本の上下水道は世界でもトップクラスの水質と普及率を誇ります。しかし大規模な道路陥没事故をきっかけに、インフラの老朽化とその維持管理をめぐる問題が改めて浮き彫りに。上下水道経営をめぐる課題は、老朽化した施設の更新のみならず人口減少に伴う料金収入減や、気候変動による災害の頻発など日本をとりまく諸問題とも結びつき、課題解決は一筋縄ではいかない現実があります。

私たちの暮らしを支える公共インフラをいかに持続させるか。今回は、上下水道行政に詳しい藤原直樹教授が欧州や国内事例を参考に、改革の現状や課題を解説します。

(以下は主なポイント)

### 日本の上下水道経営の現状と課題

○人口減少時代の日本が抱える課題

### 海外事例から考える上下水道経営改革

○民営化や民間委託、広域連携など多様な水道経営

○日本でも進む上下水道事業の“外部委託”

### 持続可能な日本の上下水道経営を考える

○広域連携による効率化の可能性

○課題に向き合う自治体と住民理解のために

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/3757/>



記事のイメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL : 072-665-9166 蛸原・織田